

## 低炭素社会実行計画参加者リスト

日本自動車工業会・日本自動車車体工業会

企業名	事業所名	業種分類	CO2算定排出量※ (t-CO2)
いすゞ自動車株式会社	藤沢工場		218,053
	栃木工場		
株式会社オートワークス京都	本社工場		7,880
カヤバ工業株式会社	熊谷工場		6,587
川崎重工業株式会社	明石工場		88823
	加古川工場		
極東開発工業株式会社	横浜工場		13,642
	名古屋工場		
	三木工場		
岐阜車体工業株式会社	本社工場		32,754
ジェイ・バス株式会社	小松工場		19,427
	宇都宮工場		
昭和飛行機工業株式会社	昭島工場		6,445
新明和工業株式会社	佐野工場		16,049
	寒川工場		
	広島工場		
スズキ株式会社	湖西工場		338,089
	相良工場		
	大須賀工場		
	磐田工場		
	高塚工場(本社)		
	豊川工場		
	二輪技術センター		
	スズキ塾引佐研修センター		
株式会社SUBARU	群馬製作所 本工場		329,162
	群馬製作所 矢島工場		
	群馬製作所 大泉工場		
	東京事業所		
	スバル研究実験センター		
ダイハツ工業株式会社	滋賀(竜王)工場		256,381
	本社(池田)・京都工場 池田地区		
	本社(池田)・京都工場 京都地区		
	九州開発センター		
ダイハツ九州株式会社	大分(中津)工場		73,285
	久留米工場		
高田工業株式会社	本牧工場		7,361
	金沢工場		

## 【別紙1】参加者リスト

東邦車輛株式会社	群馬製作所		3,399
トヨタ自動車株式会社	元町工場		1,489,594
	高岡工場		
	堤工場		
	田原工場		
	上郷物流センター		
	飛島物流センター		
	本社及び本社工場		
	上郷工場		
	三好工場		
	明知工場		
	下山工場		
	衣浦工場		
	貞宝工場		
	広瀬工場		
東富士研究所			
土別試験場			
名古屋オフィス			
トヨタ自動車九州株式会社	宮田工場		174,586
	苅田工場		
	小倉工場		
トヨタ自動車東日本株式会社	東富土工場		135,041
	岩手工場		
	大衡工場		
	大和工場		
	総合センター		
トヨタ車体株式会社	富士松工場		258,733
	いなべ工場		
	吉原工場		
	刈谷工場		
株式会社豊田自動織機	刈谷工場		271,573
	大府工場		
	東浦工場		
	長草工場		
	碧南工場		
	東知多工場		
	共和工場		
	安城工場		
株式会社トランテックス	本社工場		6,684

## 【別紙1】参加者リスト

日産自動車株式会社	栃木工場		830,355
	横浜工場		
	日産自動車九州		
	追浜工場		
	テクニカルセンター		
	いわき工場		
	座間事業所		
	相模原部品センター		
	先進技術開発センター		
	グローバル本社		
	本牧専用埠頭		
日産車体株式会社	第一、二地区		60,117
	秦野地区		
	日産車体九州		
	テクノセンター		
日本トレクス株式会社	本社工場		5,063
日本フルハーフ株式会社	本社・厚木工場		8,354
パジェロ製造株式会社	本社工場		25,424
株式会社パブコ	相模原工場		6,618
日野自動車株式会社	本社・日野工場		244,438
	羽村工場		
	新田工場		
古河ユニック株式会社	佐倉工場		3,459
本田技研工業株式会社	鈴鹿製作所		398,989
	埼玉製作所 狭山完成車工場		
	パワートレインユニット製造部		
	熊本製作所		
	トランスミッション製造部		
	和光ビル		
	埼玉製作所 エンジン工場		
	品質改革センター栃木		
	生産企画統括部		
	埼玉製作所 寄居完成車工場		
ホンダエンジニアリング株式会社	栃木本工場		17,925
株式会社本田技術研究所	四輪R&Dセンター（栃木）		180,330
	二輪R&Dセンター		
	（和光）		
	四輪R&Dセンター（さくら）		
豊和工業株式会社	本社工場		8,444
マツダ株式会社	本社工場		774,389
	防府工場西浦地区		
	防府工場中関地区		
	三次事業所		

## 【別紙1】参加者リスト

三菱自動車工業株式会社	水島製作所		301,161
	京都製作所 京都工場		
	岡崎製作所		
	技術センター		
	京都製作所 滋賀工場		
	京都研究所		
三菱ふそうトラック・バス株式会社	川崎製作所		75,081
	中津工場		
	喜連川研究所		
株式会社モリタ	三田工場		3,668
八千代工業株式会社	本社・柏原工場		31,637
	亀山事業所		
	四日市製作所		
	鈴鹿工場		
ヤマハ発動機株式会社	本社工場		118,781
	磐田南工場		
	浜北工場		
	袋井工場		
	中瀬工場		
UDトラックス株式会社	上尾工場		34,562
	羽生工場		

### ○注意点

・計画参加企業名及び業種分類について記載。

※以下の事業者・事業所については、地球温暖化対策の推進に関する法律（温対法、平成10年法律第117号）の規定により、行政に報告した「エネルギーの使用に伴って発生する二酸化炭素」の算定排出量を記載。

①全ての事業所の原油換算エネルギー使用量合計が1,500kl/年以上となる事業者（省エネ法の特定事業者）

②原油換算エネルギー使用量が1,500kl/年以上となる事業所（省エネ法のエネルギー管理指定工場等）

※温対法の温室効果ガス排出量の算定・報告・公表制度において、非開示とされた事業所においてはCO2算定排出量の記載は不要。

※原油換算エネルギー使用量が1,500kl/年未満の事業所については、事業所名を含め記載不要。

## 【別紙1】参加者リスト

### ○業界分類

- |                          |                       |                    |           |        |
|--------------------------|-----------------------|--------------------|-----------|--------|
| (1)パルプ                   | (2)紙                  | (3)板紙              | (4)石油化学製品 |        |
| (5)アンモニア及びアンモニア誘導品       | (6)ソーダ工業品             | (7)化学繊維            |           |        |
| (8)石油製品（グリースを除く）         | (9)セメント               | (10)板硝子            | (11)石灰    |        |
| (12)ガラス製品                | (13)鉄鋼                | (14)銅              | (15)鉛     | (16)亜鉛 |
| (17)アルミニウム               | (18)アルミニウム二次地金        | (19)土木建設機械         |           |        |
| (20)金属工作機械及び金属加工機械       | (21)電子部品              | (22)電子管・半導体素子・集積回路 |           |        |
| (23)電子計算機及び関連装置並びに電子応用装置 | (24)自動車及び部品（二輪自動車を含む） |                    |           |        |
| (25)その他                  |                       |                    |           |        |

## 【別紙2】各企業の目標水準値

### 各企業の目標水準及び実績値

日本自動車工業会・日本自動車車体工業会

※独自に目標を設定している企業について、目標及び実績値を記載。

企業名	目標指標	基準年度	目標水準	基準年度比削減率
				2016年度
いすゞ自動車株式会社	生産高原単位2016年度までに6%以上削減 (国内・海外グループ会社含む)	2010年度 (32.9 t/億円)	30.9 t/億円 (2016年度目標値)	25.7 t/億円
川崎重工業株式会社	原単位： CO2排出量総量/売り上げ (t-CO2/億円)	2015年	前年比-3%	26.4t-CO2/億円 (15年 24t-CO2/億円)
ジェイ・バス株式会社	前年度CO2排出量 原単位1%削減	前年度(2015年度)	前年度CO2排出量 原単位1%削減	2,640kg-CO2/台
スズキ株式会社	グローバル生産拠点のCO2排出量の削減	2010年度	2020年度に 2010年度比10%削減	2010年度比1.3%削減
ダイハツ工業株式会社 ダイハツ九州株式会社	・CO2排出量 ・台数あたりのCO2排出量	・2001年度	・▲19% ・▲34%	・▲28% ・▲37%
トヨタ自動車九州株式会社	工場CO2排出量		2050年度までに工場CO2 排出量ゼロ	140千トン
トヨタ自動車東日本株式会社	CO2原単位・総量	2001年比	2020年▲40%	▲42%
トヨタ自動車株式会社	CO2排出量	'90年度 (211万トン)	'90年度比▲28% (156万トン)	'90年比▲45.0% (116万トン)
	台当たり原単位	'01年度 (0.73トン/台)	'01年度比▲48% (0.370トン/台)	'01年度比▲45.5% (0.398トン/台)
トヨタ車体株式会社	CO2総量	1990年度	▲10%	▲6%
	台当たりCO2排出量	2001年度	▲17%	▲20%
株式会社豊田自動織機	CO2排出量	2005年度比	10%減	23%減
日産自動車株式会社	販売台数当たりのCO2排出量	2005年度	2016年度までに20%減	22.30%
日産車体株式会社	生産拠点におけるCO2排出量を 2005年度比で27%削減	2005年	2016年で▲27%	▲27%
日野自動車株式会社	台当たり排出量	2008年	2020年度▲30%	▲32%
株式会社SUBARU	国内生産工場からの生産額あたり CO2排出量	2006年度	2020年度迄に14%削減	43%削減
本田技研工業株式会社	(グローバル) 生産1台当たり CO2排出量原単位	2008年度比	10%低減	17%低減

## 【別紙2】各企業の目標水準値

マツダ株式会社	国内のマツダグループ全体における工場、オフィスなどから排出されるCO2量	1990年度	2020年28%以上削減	44%削減
三菱自動車工業株式会社 パジェロ製造株式会社	完成車あたりのCO2排出原単位	2005年度	30%削減	32%削減
八千代工業株式会社	排出量 38,500t-CO2	1990年度 排出量 48,800t-CO2	21%削減	排出量 26,342t-CO2 1990年度比46.0%削減
ヤマハ発動機株式会社	原単位	2009年	7%削減 (CO2原単位削減年1%削減)	22.6 %削減
UDトラック株式会社	CO2排出量	2013年	2024年25%削減	15.8%削減

前年度からの変更点				
項目	年度	変更前	変更後	理由
1. 目標指標	2013年度	CO2排出量	←	
2. 目標水準	2013年度	90年度比▲25%	90年度比▲28% (2020年)	
	2015年度	90年度比▲28% 90年度比▲33%	90年度比▲35% (2020年) 90年度比▲38% (2030年)	
3. 前提条件	2013年度	電力排出係数発電端	電力排出係数受電端	
4. 想定しているBAT				
5. データの取扱	2015年度	生産金額	←	統計の継続性が維持できなくなったので従来から使用できる数値を用いることとした
6. 業界間バウンダリー	2013年度	生産工程からでのCO2排出量	左記+オフィス・研究所	

※※上記6項目について変更が生じた場合は、変更年度と変更前後の情報、変更する理由を記載。前年度からの変更点のみならず、過去の変更情報がある場合、変更情報を累積して記載し、遡って確認できるようにすること。また、行は必要に応じて追加すること。

生産活動量、エネルギー消費量、エネルギー原単位、CO<sub>2</sub>排出量、CO<sub>2</sub>排出原単位の実績と見通し

○実績

指標	単位等	基準年度	実績																			見通し・目標水準								
		1990年度	1990年度	1997年度	1998年度	1999年度	2000年度	2001年度	2002年度	2003年度	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2020年度	2030年度	
生産活動量	(兆円)	18.2	18.2	16.7	15.3	14.9	15.6	16.2	17.6	17.7	18.3	19.5	21.3	22.9	18.9	15.6	16.5	16.8	17.6	19.5	20.0	20.6	20.6					0.0	0.0	
	見通し比 (%)																													
エネルギー消費量	原油換算ベース (万kl)	496.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	398.1	397.9	394.2	345.7	317.4	332.1	312.8	331.6	7.1%	9.9%	13.2%	13.2%					0.0	0.0	
	うち購入電力量 (万kWh)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	871117.0	907682.0	939932.0	848145.0	771763.0	805418.0	738412.0	801259.0	809843.0	799579.3	780125.3	772613.1					0.0	0.0	
	進捗率(2020年度目標) (%)																					33.3%	35.1%	38.3%	37.4%					
	進捗率(2030年度目標) (%)																						33.3%	35.1%	38.3%	37.4%				
	想定比 (%)																						33.3%	35.1%	38.3%	37.4%				
基準年度比 (%)											0.0%											-33.3%	-35.1%	-38.3%	-37.4%					
CO <sub>2</sub> 排出量	実排出係数 (万t-CO <sub>2</sub> )	990.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	800.8	780.1	777.9	669.9	586.6	616.8	652.8	737.8	743.1	712.1	662.2	659.0					643.0	616.0	
	進捗率(2020年度目標) (%)																					71.2%	80.1%	94.5%	95.4%					
	進捗率(2030年度目標) (%)																					66.0%	74.3%	87.6%	88.5%					
	想定比 (%)																					24.9%	28.1%	33.1%	33.4%					
	基準年度比 (%)																						-24.9%	-28.1%	-33.1%	-33.4%				
エネルギー原単位	原油換算ベース (万kl/兆円)	27.3	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	20.414	18.679	17.213	18.291	20.347	20.126	18.618	18.841	16.958	16.092	14.856	15.07					0.000	0.000	
	進捗率(2020年度目標) (%)																					37.9%	41.1%	45.6%	44.8%					
	進捗率(2030年度目標) (%)																					37.9%	41.1%	45.6%	44.8%					
	想定比 (%)																					37.9%	41.1%	45.6%	44.8%					
	基準年度比 (%)											0.0%											-37.9%	-41.1%	-45.6%	-44.8%				
CO <sub>2</sub> 原単位	実排出係数 (万t-CO <sub>2</sub> /兆円)	54.4	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	41.066	36.625	33.969	35.443	37.600	37.385	38.859	41.919	38.107	35.603	32.146	31.989					0.000	0.000	
	進捗率(2020年度目標) (%)																					29.9%	34.6%	40.9%	41.2%					
	進捗率(2030年度目標) (%)																					29.9%	34.6%	40.9%	41.2%					
	想定比 (%)																					29.9%	34.6%	40.9%	41.2%					
	基準年度比 (%)																						-29.9%	-34.6%	-40.9%	-41.2%				
カバー率実績(企業数)			35%	35%	35%	35%	35%	37%	37%	30%	29%	29%	29%	29%	29%	28%	28%	28%	27%	29%	28%	28%	28%					0%	0%	

○2020年度までの見通し

指標	単位等	1990年度	1997年度	1998年度	1999年度	2000年度	2001年度	2002年度	2003年度	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
生産活動量	(兆円)																		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
エネルギー消費量	原油換算ベース (万kl)																		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
CO <sub>2</sub> 排出量	実排出係数 (万t-CO <sub>2</sub> )																		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
エネルギー原単位	原油換算ベース (万kl/兆円)																		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
CO <sub>2</sub> 原単位	実排出係数 (万t-CO <sub>2</sub> /兆円)																		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
カバー率(企業数)																			0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%

【備考】

※進捗率：2020年度、2030年度の目標水準（基準年度からの削減幅）を100%として、目標水準と実績との比率。進捗率【基準年度目標】＝（基準年度の実績水準－当年度の実績水準）／（基準年度の実績水準－2020年度・2030年度の目標水準）×100（%）

※想定比：当年度について予め想定した水準（基準年度からの削減幅）を100%として、想定水準と実績との比率。想定比【基準年度目標】＝（基準年度の実績水準－当年度の実績水準）／（基準年度の実績水準－当年度の想定した水準）×100（%）

※カバー率実績（企業数）：低炭素社会実行計画参加企業のうち、実績データに含まれる企業数（アンケート回答社数等）の団体加盟企業数に占める割合

生産活動量、エネルギー消費量、エネルギー原単位、CO<sub>2</sub>排出量、CO<sub>2</sub>排出原単位の実績と見通し

○実績		実績																				見通し・BAU水準・BAU比削減目標							
指標	単位等	1990年度	1997年度	1998年度	1999年度	2000年度	2001年度	2002年度	2003年度	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2020年度	2030年度	
生産活動量	(兆円)	18.2	16.7	15.3	14.9	15.6	16.2	17.6	17.7	18.3	19.5	21.3	22.9	18.9	15.6	16.5	16.8	17.6	19.5	20.0	20.6	20.6					0.0	0.0	
	見通し比 (%)																												
エネルギー消費量	原油換算ベース 実績 (万ki)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	398.1	397.9	394.2	345.7	317.4	332.1	312.8	331.6	330.7	321.8	306.0	310.4					0.0	0.0	
	うち購入電力量 実績 (万kWh)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	871117.0	907682.0	939932.0	848145.0	771763.0	805418.0	738412.0	801259.0	809843.0	799579.3	780125.3	772613.1							
	原油換算ベース BAU比削減量 (万ki)																										0.0	0.0	
	進捗率 (2020年度目標) (%)																												
	進捗率 (2030年度目標) (%)																												
想定比 (%)																													
CO <sub>2</sub> 排出量	実排出係数 BAU (万t-CO <sub>2</sub> )																			0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	実排出係数 実績 (万t-CO <sub>2</sub> )	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	800.8	780.1	777.9	669.9	586.6	616.8	652.8	737.8	743.1	712.1	662.2	659.0					0	0	
	実排出係数 BAU比削減量 (万t-CO <sub>2</sub> )																											0	0
	進捗率 (2020年度目標) (%)																												
	進捗率 (2030年度目標) (%)																												
想定比 (%)																													
エネルギー原単位	原油換算ベース BAU (万ki/兆円)																			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	原油換算ベース 実績 (万ki/兆円)	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	20.414	18.679	17.213	18.291	20.347	20.126	18.618	18.841	16.958	16.092	14.856	15.07					0.0	0.0	
	原油換算ベース BAU比削減量 (万ki/兆円)																											0.0	0.0
	進捗率 (2020年度目標) (%)																												
	進捗率 (2030年度目標) (%)																												
想定比 (%)																													
CO <sub>2</sub> 原単位	実排出係数 BAU (万ki/兆円)																			0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	
	実排出係数 実績 (万ki/兆円)	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	41.066	36.625	33.969	35.443	37.600	37.385	38.859	41.919	38.107	35.603	32.146	31.989					0	0	
	実排出係数 BAU比削減量 (万ki/兆円)																											0	0
	進捗率 (2020年度目標) (%)																												
	進捗率 (2030年度目標) (%)																												
想定比 (%)																													
カバー率実績 (企業数)		35%	35%	35%	35%	35%	37%	37%	30%	29%	29%	29%	29%	29%	28%	28%	28%	27%	29%	28%	28%	28%					0%	0%	

○2020年度までの見通し及びBAU比削減量の想定

指標	単位等	1990年度	1997年度	1998年度	1999年度	2000年度	2001年度	2002年度	2003年度	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
生産活動量	(兆円)																			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
エネルギー消費量	原油換算ベース 実績 (万ki)																			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
CO <sub>2</sub> 排出量	実排出係数 実績 (万t-CO <sub>2</sub> )																			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
エネルギー原単位	原油換算ベース 実績 (万ki/兆円)																			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
CO <sub>2</sub> 原単位	実排出係数 実績 (万ki/兆円)																			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
カバー率 (企業数)																				0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%

【備考】

※進捗率：2020年度、2030年度の目標水準（基準年度からの削減幅）を100%として、目標水準と実績との比率。進捗率【BAU目標】＝（当年度のBAU－当年度の実績水準）／（2020年度・2030年度の目標水準）×100（％）

※想定比：当年度について予め想定した水準を100%として、想定水準と実績との比率。想定比【BAU目標】＝（当年度のBAU比削減実績）／（当該年度に想定したBAU比削減量）×100（％）

※カバー率実績（企業数）：低炭素社会実行計画参加企業のうち、実績データに含まれる企業数（アンケート回答社数等）の団体加盟企業数に占める割合





【別紙6】対策リスト

実施した対策、投資額と削減効果										
	番号	対策名	対策内容	対策実施率	投資額		削減効果①		削減効果②	
					数量	単位	数量	単位	数量	単位
2015年度	1	エネルギー供給側の対策	蒸気配管放熱ロス対策等		2971	百万円	7	千k l		
	2	エネルギー使用側の対策	蒸気レス、エアレス化等		3733	百万円	26	千k l		
	3	運用管理の改善	効率的操業等		429	百万円	1	千k l		
	4	その他	ライン統廃合等		1010	百万円	2.1	千k l		
2016年度	1	エネルギー供給側の対策	蒸気配管放熱ロス対策等		895	百万円	1	千k l		
	2	エネルギー使用側の対策	蒸気レス、エアレス化等		3037	百万円	5	千k l		
	3	運用管理の改善	運用改善等		86	百万円	1	千k l		
	4	ライン統廃合	待機電力削減等		692	百万円	2.6	千k l		
	5	その他	オフィス対策等		443	百万円	1	千k l		
2017年度	1	エネルギー供給側の対策	蒸気配管放熱ロス対策等		1635	百万円	1	千k l		
	2	エネルギー使用側の対策	蒸気レス、エアレス化等		3120	百万円	4	千k l		
	3	運用管理の改善	非稼働時エネルギー低減等		279	百万円	2	千k l		
	4	ライン統廃合	ライン停止等		420	百万円	1.3	千k l		
	5	その他	オフィス対策等		530	百万円	1	千k l		
2018年度	1									
	2									
	3									
	4									
	5									

- ※1 業界として特に重要だと考えている対策を毎年度3～5つ程度記載。  
 ※2 対策実施率は、業界内での対策の実施状況（最新設備の導入率等）を記載。  
 ※3 2016年度実施の対策は必ず記入すること。

クレジット等の活用実績									
○クレジット合計(参考)									単位:t-CO2
	2012年度まで	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
取得量(※)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
償却量	0	0	0	0	0	0	0	0	0
○京都メカニズムクレジット									単位:t-CO2
	2012年度まで	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
取得量(※)									
償却量									
○JCMクレジット									単位:t-CO2
	2012年度まで	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
取得量									
償却量									
○J-クレジット(国内クレジットも含む)									単位:t-CO2
	2012年度まで	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
取得量									
償却量									
※ 京都メカニズムクレジットにおいては、政府口座への償却前移転量とする。									

業務部門(本社等オフィス)の対策と削減効果							
	対策項目	削減効果					
		CO2削減量 (t-CO2/年)			エネルギー削減量 (MJ/年)		
		2016年度	2015年度までの累積	2017年度以降	2016年度	2015年度までの累積	2017年度以降
照明設備等	昼休み時などに消灯徹底化	0.00	0.00	0.00	0	0	0
	退社時にはパソコンの電源OFFの徹底化	0.00	0.00	0.00	0	0	0
	照明のインバーター化	0.00	0.00	0.00	0	0	0
	高効率照明の導入	0.00	0.00	0.00	0	0	0
	トイレ等の照明の人感センサー導入	0.00	0.00	0.00	0	0	0
	照明の間引き	0.00	0.00	0.00	0	0	0
空調設備	冷房温度を28度設定にする	0.00	0.00	0.00	0	0	0
	暖房温度を20度設定にする	0.00	0.00	0.00	0	0	0
	冷暖房開始時の外気取り入れの停止	0.00	0.00	0.00	0	0	0
	空調機の外気導入量の削減	0.00	0.00	0.00	0	0	0
	水蓄熱式空調システムの導入	0.00	0.00	0.00	0	0	0
エネルギー	業務用高効率給湯器の導入	0.00	0.00	0.00	0	0	0
	太陽光発電設備の導入	0.00	0.00	0.00	0	0	0
	風力発電設備の導入	0.00	0.00	0.00	0	0	0
建物関係	窓ガラスの遮熱フィルム	0.00	0.00	0.00	0	0	0
	エレベータ使用台数の削減	0.00	0.00	0.00	0	0	0
	自動販売機の夜間運転の停止	0.00	0.00	0.00	0	0	0